



ホームページ



Instagram



2025
園だより

3

社会福祉法人 種の会
幼保連携型認定こども園
アルテ子どもと木幼保園
〒164-0001 中野区中野1-59-5
Tel 03-3365-0602

お知らせ

- 新年度への移行は3/17より行います。進級するクラスで過ごします。朝の受け入れ場所等は掲示しますのでご確認ください。ご不明な点等ございましたら、お気軽にご質問下さい。
- 緊急連絡票を後日配布します。発熱など緊急連絡が必要な場合に使用しますので、必ず連絡が取れる電話番号をご記入下さい。
- 卒園式を3月14日に行います。詳細は5歳児クラスにお知らせいたします。他クラスは通常保育となりますが、4歳クラスのみ式に参加します。
- 門の暗証番号について：4月1日（火）午後から新しい番号になります。当日一斉メールにてお知らせいたします。
- 4月より全クラス電子連絡帳・欠席連絡はChildCareWebアプリを利用します。不明な点は遠慮なく事務所にお問合せ下さい。
- **次年度の主な行事予定**（3月下旬に配信する行事予定表で確認ください）

○保護者会（春）5月13日（火）（0歳・3歳） 14日（水）（1歳・4歳） 15日（木）（2歳・5歳）

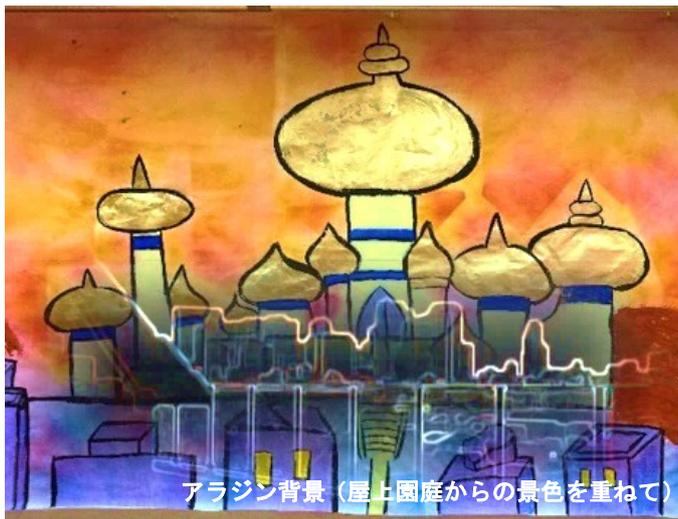
○春のピクニック（幼児）5/23（金） ○ファミリーデー6/7（土） ○引き取り訓練9/1（月）

○運動会（2歳～5歳）10/11（土） ○秋の遠足（幼児）11/7（金） ○アート展12/6（土）

○保護者会（冬）1月20日（火）（0歳・3歳） 21日（水）（1歳・4歳） 22日（木）（2歳・5歳）

○生活発表会2/14（土） ○卒園式（5歳児クラス）3/13（金）

March 3 2025						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
						1
2	3 ひなまつり	4 音楽あそび	5 0歳児健診	6 運動あそび	7 発育測定	8
9	10 音楽あそび	11	12 0歳児健診	13	14 卒園式	15
16	17 音楽あそび	18	19	20 春分の日	21 運動あそび 避難訓練	22
23	24 音楽あそび	25	26 誕生会	27	28 運動あそび	29
30	31					



「奇跡はおきるもじゃなくて、おこすものだ」

年長児のお父様の言葉です。体調不良も心配な中、発表会で全員が揃ったことは必然だったと感想を寄せて下さいました。演目『アラジン』で、いつの日か「自由」を思い描いていた魔法使いジーニー。運命とあきらめず、どんな状況でも希望を持ち続け、その時にできるベストを尽くします。望まなければ叶うこともありません。夢を持ち続けて願いは叶うと信じてみる、迷った時は「信じて」と自分に言い聞かせてみる、そんな風に生きていきたいものですね。

園長 山田寿江

乳児園庭整備と記念樹

0・1歳保育室の南側園庭「ちびっこガーデン」を整備しました。東京都では、木や森への親しみを深め、森林の役割等を学ぶ「木育事業」を推進し、こども園等で多摩産材を活用した活動に補助金による支援をしています。

『[未来の東京](#)』戦略』事業の一環で、「みどりと生きるまちづくり」を目指す「次世代に引き継ぐ東京の未来の森プロジェクト」です。

木のある環境は、温もりある空間となり、心地良さを生み出します。木と触れ合いながら、子ども達は自然の豊かさを感じています。自然環境が厳しくなる時代、少しでも自然と仲良くなって行って欲しいものです。

植物の植え込みは、5歳ナノ組さんが手伝ってくれました。記念樹のジュンベリーは、早春に白い花を咲かせ、6月頃には小さな赤い実がたわわにつき、庭に彩りをもたらしてくれます。秋には紅葉し四季折々の楽しみがあります。



Happening Accident Trouble を超えて

30年前の阪神・淡路大震災後、神戸市のHAT（Happy Active Town）地区に、ハブニング、アクシデント、トラブルがあっても力を合わせて幸せいっぱい園をつくろうと設立されたのが法人最初の園です。世界では戦争や紛争が長期化、気候変動により災害も頻発しています。想定外のことに戸惑い苦慮することもあるでしょう。それでも子ども達は、どんな時も楽しみを見出たくましく生きる力を持っています。間もなく巣立ちの時を迎える5さいナノ組の子ども達、困難にあう時も仲間と共に立ち向かう力を携え、未来へ向けての歩みを力強く進んで行って欲しいと願っています。

いつでも元気いっぱい子ども達とあたたかい保護者の方々に支えられた一年でした。生活発表会では、祖父母のみなさまにも見守っていただきまして誠にありがとうございました。ご理解とご協力に心から感謝申し上げます。引き続きよろしく願いいたします。



生活発表会アンケートにご協力下さりありがとうございました。DVDが高価であるご意見をいただきました。ライブ配信と合わせての価格設定で、交渉し引き下げていただいた金額です。ご理解いただけましたら幸いです。

進級へ向けて生活環境が変わります。ゆっくりと慣れていくお子さんもいますので、温かく見守っていきます。ご心配なことがあれば、遠慮なく声を掛けて下さい。



5さいになったら……

主幹教諭：中村

生活発表会、保護者の皆様のご協力もあり無事終えることができました。ありがとうございました。

2月に入ってから舞台では、毎日どこかのクラスが練習を行っていました。自分のクラスはもちろん、他クラスの歌やセリフも自然と覚え、ピアノの曲が聞こえてくると口ずさむ様子が見られました。

本番の翌週、2階では発表会ごっこをおこなっていました。

自分が演じた以外の役を行ってみたり、衣装を身に付けたりして遊び始めると、本番とはまた違った劇が出来ました。

一人一人の成長が、集団の活動を活発なものに変化させました。子どもは次第に仲間が必要であると実感し、仲間の一人としての自覚が生まれ、そして自分への自信と友達への親しみや信頼感を高めていきました。

2歳クラスの女の子が帰り、保護者の方とデイリーを見ていた時、「わたし5さいになったら、ジャスミンやる！」と、大きな声で伝えていました。

やってみたい事がひとつ増えた瞬間でした。



主幹教諭：黒木

ちいさな社会の中で

4歳のAさんが大きな声で泣いています。そんな時、保育者はさまざまボールを投げるように問いかけたり、保育者を変えたりしながら子どもが気持ちを切り替えられるようにしています。ところがこの日のAさんはなかなか切り替えられず長い時間泣いていました。理由は仲良しの友達に“一緒に遊びたくない”と言われたこと。そこで、近くにいた5オナノ組さんに、同じような経験があったかどうか聞いてみました。

Bさん「あるよ……。あとで遊んでって言ったよ。それでもダメな時な諦めるの。」

Cくん「あるよ。あんまりしつこく遊んで遊んでっていうと、よけいに嫌になるから、良かったら一緒に遊ばない？っていうことにしたよ。」

Dさん「あるよ。その時は悲しかったけれど、別の子もいいかと思って遊んでみたら楽しかったよ。」

1つ年上の5歳さんのエピソードはAさんにとっても貴重なアドバイスになったと思いますが、その話を聞いた私も“子どもの社会”で苦い経験もしながらたくましく育った5歳さんの姿に胸の熱くなる想いがしました。

表紙の絵

5歳オナノ組のあきゆきくんが作ったカルタの1枚。イタリア語のAmerigo Vespucciという船を描きました。雨の中を力強く進む船は5歳オナノ組さんの船出をイメージさせます。

今月の園だよりのテーマは一年の振り返りです。



AtoO

見る

友達、保育者がやっていることをよく見て、まねっこがとても上手になりました。絵本の読み聞かせで、手を口に保育者が当てていると、同じようにまねっこしています。友達が積み木を重ねて遊んでいると、同じように隣で重ね始めたり、崩してみたり。友達にも誰かがやっていることにも興味をもち、自ら関わっています。いろいろなところをよく見て、視野の広がりを感じます。同じように興味の幅も広がりました。4月から一緒に過ごした友達や保育者に興味を持って、いろいろ見て、知って、吸収し、やってみるということをくり返しなが、日々成長をしています。



触れる

4月からの1年間でさまざまな素材と出会って、触れてきました。自然物、水、小麦粉、塩などいろいろな感触。最初は、なかなか手を伸ばせない姿がありました。でも「気になる」から始まり、少し離れたところからじーっと見つめて、その「物」の様子や友達や保育者が触れている姿を見ていました。出会いから経験を経て、「投げたらおもしろい」「ちぎりたい」など子ども達の中から気づきから挑戦する姿をたくさん見せてくれました。

動く

「はじめまして」の出会いの時は、ほとんどがねんね、おすわり、はいはいの時期の子ども達でした。今では、みんなが歩けるようになり、走っている姿も見られます。サーキットや運動遊び、日々の生活の中でさまざまな体の使い方を経験しました。お部屋の中を遊びながら歩いた経験も足裏からの刺激をたくさん吸収しました。



最初は涙の多かった子ども達。今ではいろいろな表情を見せてくれるようになりました。たくさんの成長をそばで見守らせていただき、私たちの宝物の時間となりました。ご協力、ご理解いただいた1年間。本当にありがとうございました。



Ato 01



1歳アト組さんで過ごすのも残り一か月です。はじめは保育者の手を借り、多くのことに援助が必要でした。それがいつの間にか大人の手を借りずとも様々なことができるようになってきました。食事、着替え、身の回りのこと、出来ることを「自分で!!」と言ってやりたがるようになってきています。

“つまみぐい”

12月には全員が2歳となりました。1歳クラスになった当初は話す言葉は単語や、喃語の子どももいましたが、現在は二語文、三語文で、子ども同士の会話や保育者とのやり取りを楽しんでいます。出来ることも増え、「自分で!!」、「違うの! ほうがいいの!」と、自己主張やこだわりも言葉で伝えることが増えました。友達や保育者との言葉のやり取りも増え、言葉で伝える楽しさにも気づいてきたようです。

窓の前に座るAさんとBさん。お面が窓に貼られていることに気づくと「パンダさんだね、鳥さんだね」と2人で顔を覗き込みながら話します。2人のやり取りを聞いていると、手に持っているお皿とスプーンを見て「それ何食べてるの」と尋ねました。「これ今パンケーキつまみぐいしてるの」とBさんは答えます。2人の会話が成り立っていることに成長を感じましたが、なによりも「つまみぐい」という表現が面白くて笑ってしまいました。Aさんはつまみぐいのこと何か分かっていないようで「?」となっていました。絵本のシーンや保護者、保育者の言葉をよく聞いて学んでいるのだと感じると同時に、子ども達の成長も感じる事が出来ました。

“お手伝い大好き”

お帰りの仕度も子ども達自身でします。おやつが終わるとタオルを取って汚れもの袋に入れ、荷物掛けに移動させます。

片づけを友達が忘れていると「〇〇ちゃんタオルー」と保育者の元へ伝えに来てくれます。「お友達に教えてあげて来てくれる?」と伝えると「〇〇ちゃんタオル忘れてるよ」と伝えに行きます。伝え終わると今度は「言ってきたよ」と教えに来てくれます。保育者と会話したり、友達のことを考えたり、友達の手伝いをしてみたかったりと様々な表情を見ることが出来ました。



子ども達がこれからどのようにして成長していくのがとても楽しみです。

PICO2



“友達の存在が大きくなった一年間”

これまで大人と遊び、大人を介して友達と遊んでいたピコ組さんでしたが、徐々に気の合う友達を見つけ保育者がいなくても友達と遊ぶ姿が増えていきました。その背景にはおしゃべりが上手になったことも関係していそうです。線路を繋げるにしても「中央線はこっちだよ」「電車がまいります～」など言葉を発しながら好きなものを共有しイメージを膨らませて一緒に遊ぶ姿が見られています。ブロックでも「ここはエルサのお家なの」「へえ！ そうなんだ、オラフもあるよ」などとおしゃべりをしながら楽しんでいます。一人で遊ぶのもいいけれど友達と遊ぶととっても楽しい！

“生活発表会頑張りました！”

『どうぞのいす』では初めて舞台に立つ緊張感を味わいながらも、楽しんでセリフを言ったり動いたりできたのではないかと思います。昨年度の様子からは想像できないくらい堂々とした子どもたちの様子に驚かされましたね。恥ずかしさや緊張感、気持ちの高揚感は2歳児になり感情のレパートリーが増えたからこそ！ そうした葛藤も抱えながら友達と協力し合う姿はカッコ良かったです。



いよいよ2歳ピコ組もあと一か月、2階で過ごす日が近づいてきました。イヤイヤ期真っ只中、靴を履くにもトイレに行くにも「嫌！」「できない」と言っていた子ども達でしたが、今ではお兄さんお姉さんになる意識の芽生えからか、「自分でできたよ！」「(友達のことを)手伝ってあげる！」「トイレ行ったよ！」とできることが増えてきました。食事だって自分で運びます！自分でできるんだという気持ちと甘えたいという気持ちは、まだまだ交互に出てきますが、春・夏・秋・冬と思い返すと随分とお兄さん、お姉さんらしくなってきたのではないのでしょうか。これからも自分の思いに葛藤を抱いたり、友達と関わっていく中で気づくことがあったりとたくさんの経験を経て大きくなっていくことと思います。3歳ナノ組さんへ進級する子ども達の成長が楽しみです。

何羽いるの？

城山公園に行った日のことです。「ハトがたくさんいる。」と子ども達が嬉しそうに屋根の上を見ていました。

「何羽いるの？」と聞くと、AちゃんとBちゃんが鳩を数え始めました。「1、2、3、4、…14！」数えてみると、本当に14羽いました。屋根の上で動いているハトもいるのに数は合っています。そこに偶然1羽飛んできました。

「15！」と子ども達。増えてもしっかり数えていました。楽しそうな雰囲気気付いたCくんも参加し、もう一度数えてみると「14！」あれあれ？さっきまで15だったのにな。足元を見ると子ども達の足元に1羽移動していました。「ここにいたね～」とみんなで大笑い。数への関心が高まり、友達と嬉しそうに数える姿に成長を感じました。



質問はありますか？

発表会の前日に、最後のリハーサル動画を観ました。興味津々で観ると「明日は頑張ろうね！」と気持ちが一つになっていました。「発表会について何か質問はありますか？」と子ども達に聞きました。「お水とトイレは？」とDさん。お家で済ませてくることを伝えました。Dさんの質問のおかげで、本番でトイレに行きたがったり喉が乾いたりする子は一人もいませんでした。質問の内容と子ども達の話聞く姿勢に感動しました。



誰か、手伝って～

さて、動画を観終わり部屋を移動した時のことです。次は4歳ナノ組の友達が動画を観るので座席は残したままだったのですが、椅子があちこちに動いていました。「誰か、手伝って～」と声をかけると、気付いたEちゃんとFちゃんが椅子をテキパキと運び、次々に並べていました。二人の考えで椅子を3列にしてあるところにも驚きました。



友達と一緒に、楽しいね

劇の最後の場面で幕が閉まりました。幕の中で27名全員が移動しなければなりません。次に幕が開くまでに絨毯の上に並ぶのです。担任は幕の中にいなかったけれど、「幕が閉まったらお家の人に顔が見えるように絨毯に乗ってね。」と伝えてありました。すると、いつもより短い時間で準備ができて、スムーズに幕が開いたのです。子ども達、頑張りましたね！心も体もすくすくと成長した1年でした。保護者の皆様のご協力に感謝しています。ありがとうございました。

Nano 4

生活発表会も終わり、4歳ナノ組で過ごすのもあと1カ月となりました。発表会では「早くもたろうやりたい!」と、本番直前までステージで披露することをとても楽しみにしていました。本番ではハプニングが起きて機転を利かせて動いたり、セリフを忘れていた友達にささやいて教えたりと、周りを意識して助ける姿に成長を感じました。子ども達に発表会の感想を聞いてみると、「思ったよりもたくさん人がいた」「緊張したけど、楽しかった」と、特別な雰囲気にも驚きながらも達成感を抱いていました。



桃の花

ひなまつりの制作では、筆ペンで桃の花の絵を描きました。子ども達に「どうしてひなまつりに桃の花を飾るのかな?」と聞いてみると、「かざり?」「分からない……」とつぶやきます。意味まで考えるのは難しいのかな?とっていると、Aくんが「みんなが元気にいられるようになって、お雛様とか置くの」と言いました。Aくんが自分なりに意味を考えて話す様子から、七夕や節分など季節の行事に親しんできたこれまでの経験が繋がっているのだと感じました。



想いのすれちがい

遊びを通して友達の良さに気付いたり、気の合う友達が増えたりと、子ども同士の関係性は変わっていきました。友達からの言動に対して気持ちを飲み込んでいた子も、勇気をだして自分の想いを言葉で伝えるようになってきました。互いに思っていることを伝え合うと、一緒にいて安心する友達といたいという自分の気持ちと、相手の気持ちとの違いに気付いて葛藤する姿があります。思い通りにならないと、感情的になることもあります。そんな時、子ども達は「口で言っよ」「話そうよ!」と友達に伝え、言葉で互いを理解しようとしています。

この1年間、4歳ナノ組の子ども達は友達と想いがすれちがったり、主張し合ったりすることを繰り返し、素直になることや折り合いをつけることの難しさも感じてきました。今後も葛藤を乗り越えながら、子ども達がどのように成長していくのか楽しみです。



NANO5

生活発表会

生活発表会の合奏、合唱、「アラジン」の劇を無事にやり遂げた5歳ナノ組。全員で力を合わせて一つの大きな物語を作って子ども達も大きく成長した姿が見られました。台詞が難しい際には友達に教えてもらったり、「こっちに行くんだっけ?」「そうだよ、ここはどうだっけ?」と互いに助け合ったりしました。



生活発表会が終わった翌週からホールで劇遊びを行いました。生活発表会では「友達」役だった子が「ジャスミン」役だったり、「アラジン」役の子が「ジーニー」役になったりと色々な役にチャレンジしていました。どの役でも本当に楽しそうに劇遊びを行っていた5歳ナノ組でした。



卒園まであと少し

卒園まであともう少しですね。この5歳ナノ組は本当に全員が仲良く、互いの事を思いやれる素敵な子ども達です。そんな子ども達はこの一年間、たくさんの事を経験して身体も気持ちも大きく成長したと感じます。夏祭りでは下のクラスがどうやったら楽しめるのかをみんなで意見を出し合って作り上げ、運動会ではお互いにどうやったら上手に組体操できるか話し合い、発表会もみんなで台詞を言って劇の物語を確認し合いながら完成させていきました。子ども達の中で「話し合って解決する」という力も大きく成長しました。これから最後の園生活に向けても友達と一緒に色々な事を経験しながら生活をして欲しいと感じています。そして色々な人と関わりをもち、たくさんの事に興味を持って色々な事にチャレンジ出来る小学生になって欲しいと願っています。





Atelier



朝晩の寒暖差がまだ感じられる日々ではありますが、少しずつ春を感じる瞬間も増えてきましたね。あっという間にもう3月ですが、園内にお内裏様とお雛さま、綺麗な桃の花が飾られました。ちょうど4歳クラスは生活発表会で『ももたろう』をやったので桃つながりから桃の花はただ綺麗に咲いて歌の中に登場するだけではなく、調べてみると**健康や厄除けを願う**という意味も込められていると言う事がわかり、ぜひこの機会に桃の花を描く経験を!!と思い、デッサンしてみました。



目の前のものをよく観察する。どんな色？つぼみもあるね、大きさはどう？一つ一つの形の違いに気が付いたかな？枝はどんなふうに伸びてるかな？匂いは感じるかな？など「見る目」を持ち、体得し始めると創造性がさらに広がっていきます。保育者と友達との対話の中で「こっちのピンクとこの花のピンクは違うよ」「つぼみっておおきさがばらばらだ」「いいにおいがするよ」と五感を通して色々なことを感じ、多様な考え方、感性がある子どもたちの「個」を大切に受け止め、もっと広がるような体験を今後も見守っていきたいと思います。

桃の花

ART of fiore di pesco

室内でも自由に絵を描いたり、作ってみる経験のなかでこんな風に描きたい、〇〇だからそれをやってみたくて自分の想いや想像したものを視覚的に表現する力がどんどんついてきていますね。



ほけんだより

耳そうじは必ずした方がいい？それともしなくてもいいの？

日常生活の中で習慣として行っている人も多い「耳そうじ」ですが、最近では医学的に耳そうじにはメリットよりもデメリットがあるという見解があります。一般的な耳そうじでは「多少の耳垢であれば、無理に取る必要はない」と言われています。自分で行う耳そうじでは、力を入れすぎたり綿棒や耳かきを深く入れすぎてしまい耳の中を傷めてしまったり、耳垢を奥に押し込んでしまう危険があります。また耳垢には細菌やカビの繁殖を防いだり、皮膚を保護する役割があります。そのため、頻繁に耳そうじを行うと健康トラブルを引き起こすリスクが高くなります。耳そうじは2～3週間に1回程度で十分です。

このマークを知っていますか？

子ども達に聞いてみると「リサイクルのマーク」「プラスチック」「やじるし」などと答えが返ってきました。

あまり見かけないマークかもしれませんがこれは耳マークといえます。聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークで、耳に音が入ってくる様子を矢印で示し、一心に聞き取ろうとする姿を表しています。「耳が聞こえない・聞こえにくい」というのは外見だけでは分かりにくく、誤解をされることも数知れずあります。そのような不安をもつ人達をサポートするためにつくられました。このマークを見たり、提示されたりしたときは、ゆっくり話す・筆談・身振り手振り・手話など相手に合わせてコミュニケーションをとりましょう。



私たちの日常生活の中には、このようなピクトグラムと呼ばれる様々なマークがいたるところに設置されています。私たちがよく目にするトイレや非常口のマークもピクトグラムです。単純化された図柄で子どもや外国人、高齢者や障害のある人でも内容を瞬時に理解できる情報手段となります。また言葉を使わずに情報を伝えられるため、言語の壁を超えたコミュニケーションツールとして活用されています。ピクトグラムを見つけたらこれは何を意味しているマークなのか、お子さんと話してみてください。



発育測定	3月 7日(金)
0歳児健診	3月 5日(水)
	3月12日(水)



食育だより

We want to cook delicious food



暖かい日が少しずつ増えてきた今日この頃、早いもので今年度も最後の月となります。

4月に比べ、子ども達はひと回りもふた回りも成長したのではないのでしょうか。

5歳さんは園で過ごす最後の月となります。体調に気を付け、沢山食べて沢山遊びましょう！



かぶのおかか和え

5歳さんでかぶのおかか和えをしました。味見をしつつ、調味料を「あともうちょい！」と言いながら調節して入れていました。出来上がったおかか和えの周りには、味見だけしにきた子たちが集まっていました。

たまねぎの皮むき

1歳さんで玉ねぎの皮むきをしました。この1年間で本当に手先が器用になりました！職員のお手伝いなしで1人で皮を剥ききる子や、何個も剥いてくれる子がいました。皮を剥き終わると、「みて、むけた。」と報告してくれる姿が可愛らしかったです。



春分の日

1年間に昼と夜の長さがほぼ同じになる日が春と秋に1日ずつあり、それぞれを「春分の日」「秋分の日」として日本の国民の祝日に定められています。春分の日には「自然をたたえ、植物をいつくしむ。」という趣旨があります。

ひな祭り



ひな祭りは、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。「桃の節句」とも言いますが、本来は性別関係なく、厄払いを目的とした日でした。ひな祭りでよく食べられるちらし寿司には、色々な意味のこもった食材が使われています。れんこんは「見通しが良くなる」、エビは「長寿」、豆は「健康でまめに働ける」等。園では3日にひな祭りメニューを提供予定です。



アルテの畑

4歳さんがスナップエンドウを植えてくれました！

3月の行事食

3日(月) ひな祭り

〔昼食〕

ひな祭りちらし寿司、炒り鶏、花麩のすまし汁、みかん

〔おやつ〕

牛乳、プリン、ひなあられ

13(木) 卒園お祝い給食

〔昼食〕

赤飯、ぶりの照り焼き、はくさいの浅漬け、かぼちゃのみそ汁、バナナ

26日(火) お誕生日会

〔昼食〕

ベーグル、ミートローフ、ブロッコリーとしらすのサラダ、コンソメスープ、みかん

〔おやつ〕

牛乳、お誕生日ケーキ(りんご)



28日(金) リクエスト給食

〔昼食〕

ポークカレー、マカロニサラダ、ヨーグルト

〔おやつ〕

牛乳、スイートポテト

3月の旬の食材

春キャベツ、新玉ねぎ、菜の花、かぶ、ニラ、カリフラワー、しいたけ、しゅんぎく、たけのこ、いちご、デコポン、オレンジ、キウイ、さわら、しらす、わかめ

